

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) アルフレッサファーマ株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 540-8575 大阪府大阪市中央区石町二丁目2番9号	
本票作成	部署名：岡山製薬工場 製剤部 工務課				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	医薬品、診断薬、医療機器、医薬品原材料等の製造・輸入・販売。従業員：960人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山製薬工場		岡山県勝田郡勝央町太平台18番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 28 年度)	(平成 29 )年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	8,285 t CO <sub>2</sub>	8,933 t CO <sub>2</sub>	7,700 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 29 )年度排出量
	①	岡山製薬工場	8,933 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：平成 29 年度 ～ 平成 31 年度 ( 3 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 29 )年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	2.3 %	10.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 29 )年度	目標年度
		14.105	13.786	12.700
	t CO <sub>2</sub> /( t )	t CO <sub>2</sub> /( t )	t CO <sub>2</sub> /( t )	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 29 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

稼働率(生産金額)を高めるため新規受託製品を取り込んでおり、新規受託製品の製造では、製品として出荷しない製造を行います。平成29年度もこれらの生産数量に密接に係わらない新規受託製品のバリデーションや受託に伴う導入設備の立上げ検証及び、新たな特異製品の小規模な製造による実機使用等が行われた。これに伴う照明や空調動力等も加わり原単位当たりの排出量はやや改善されたが目標未達の結果となった。今後も検証等による非製造での設備稼働が発生するが、製造作業の効率化を行い残業・休日出勤を抑制しエネルギー使用の削減に努める。

**【推進体制】**

- ・省エネ推進を含む環境会議を開催しエネルギー使用量の抑制を図る。
- ・環境パトロールにより省エネ施策実施状況の確認・指導を行う。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	<p>(平成29年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 残業、休日出勤の統一と抑制 (59tCO2/年削減)</li> <li>・ エアコン室外機に純水を散水 (15tCO2/年削減)</li> <li>・ 製剤棟吸収式冷凍機部分停止 (6tCO2/年削減)</li> <li>・ 圧縮機の吐出圧力変更 (0.63MPa→0.62MPa)</li> <li>・ 製剤棟空調機露点温度変更</li> <li>・ キャットウォーク内の蒸気トラップ10か所交換</li> <li>・ ボイラーストブロー実施 (58tCO2/年削減)</li> <li>・ キャットウォーク内蒸気配管フランジ接続部ガスケット26箇所交換</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ FEMSの導入</li> <li>・ 冷却水ポンプ等にインバーター設置</li> <li>・ 主要設備の稼働調整による電力の平準化</li> <li>・ 照明のLED化</li> <li>・ 蒸気配管に自動バルブを設置し棟毎に供給時間を管理</li> <li>・ 蒸気トラップの交換</li> <li>・ 設備専用エアータンク設置による供給圧力の改善</li> <li>・ 作業の効率化による残業、休日出勤の抑制</li> <li>・ 製造エリア空調の室内温度及び露点温度の変更</li> <li>・ 省エネに関する期間限定のキャンペーンを実施し社員の士気を高める</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--